

障害者週間 特集

誰もが笑顔で暮らせるまちを目指して

区は、障害のある人もない人も安心して暮らせる地域づくりを目指し、関係機関や福祉・医療関係者などが一体となって、障害者の支援体制を整備しています。

障 害 施 策 推 進 課 計 画 推 進 係 ☎5722-9848、☎5722-6849

地域の中でみんなと一緒に育っていく



前を通る地域の人などからも中の様子が見えるように、前面をガラスにしている

友だちと共に過ごし、共に遊んで成長していく場所があります

区内には、障害のある子どもたちが、友達と一緒に育ち合い、地域と関わりながら過ごしている場所があります。

今号は、油面小学校近くにある障害のある子どもたちのための通所支援施設、ガブリエル(左写真)に通うゆりなちゃんに密着し、障害のある子どもたちが普段どのように生活しているのかをのぞかせてもらいました。

ガブリエルに通うゆりなちゃん(3歳)のある1日

9:30 送迎車で来所

10:30 防災訓練

11:00 朝の会

11:00 施設や公園で遊ぶ

11:30 昼食

お昼寝

15:00 帰宅

到着したら、靴を脱いで、まず検温。

今日は防災訓練の日。防災頭巾をかぶって油面小学校まで避難します。

遊びも大切な療育の一つ。大好きなおもちゃで遊びます。

施設に戻ったらお昼ごはん。お母さんが作ってくれたお弁当をみんなで食べます。

送迎車に乗ってお母さんが待つおうちに帰ります。

天気がいい日は、近くの公園までお散歩します。

友達ができて成長しました

ゆりなはチャージ症候群という遺伝子疾患を患っています。治療法が確立されていないため、症状が現れたら、その都度治療しています。ガブリエルは開所当初から利用しています。

最初はハイハイもできず、小学生までに歩けるようになればいいかなと医師と話していました。しかし、施設の友達が進んでいるのを見て、つかまり立ちを始め、一気に歩けるようになりました。また、発語ができるようになり、単語でしゃべるようにもなりました。友達の影響がとても大きいと実感しています。子どもだけでなく、わたしもよく相談に乗っていただいている、親子にとって、とても心強い存在です。

子どもと保護者の笑顔のために

相談員としてさまざまな家庭と関わる中で障害のある子どもの保護者の「休みたい」という切実な思いを感じていました。そこで、重症心身障害児を安心安全に預かれる場所として、ガブリエルを立ち上げました。胃ろうや経管栄養チューブなどを必要とする子どもたちが、友だちとの遊びや地域の人との交流等の経験を通して、楽しみながら成長していけるよう、スタッフ全員でサポートしています。また、現場で直面する問題は、区内の障害者福祉に関わる事業者などで組織する自立支援協議会に持ち寄り、話し合ったり情報交換したりしています。障害がある子どもたちと保護者が笑って過ごせる居場所になるように、地域のかたや関係者などと協力して頑張っています。

誰もが笑顔で暮らせる地域づくりのために 目黒区障害者自立支援協議会を設置しています

協議会では、7つの専門部会を設置しています。本会議では地域全体の課題を共有して、意見交換することで安心して暮らせる地域を目指しています。

障害のある人もない人も共に生きる社会を目指して

コロナ禍で休止しておりました協議会がやっと、復活しました。そして、この間の変化を踏まえ、協議会としても新たな歩みを進めていく時期にきています。これまででも障害のある人もない人も共に生きる社会の在り様がうたわれてきましたが、今後はそれを実現する具体的なアクションが求められます。障害当事者や家族、関係する団体だけががんばるのではなく、広く区民の皆さまの障害への理解をいただきながら、ぜひ一緒に歩んでいただければと思います。

目黒区障害者自立支援協議会会長 岩崎香
副会長 北本佳子

本会議

学識経験者や保健・医療・福祉・教育関係など、さまざまな分野の委員で構成されています。障害のあるかたの支援体制の整備を進めるための方策などについて議論を行います。

本会議で出た意見や情報を各専門部会の活動に反映させます。

専門部会での課題を地域全体の課題として、本会議で話し合います。

専門部会

区の課題やニーズごとに分かれた専門部会で調査や協議を行います。

1 相談支援部会

2 高齢化・グループホーム対策部会

3 一般就労部会

4 施設就労部会

5 意思疎通支援部会

6 子ども部会

7 防災部会

わたしも参加しています!

障害者週間記念事業

時12月3日(土)
場中目黒GT(上目黒2-1-3)

めぐるふれあいフェスティバル

障害のあるかたとないかたとの交流や、障害福祉を広く知ってもらうことを目的に開催するイベントです。どなたでも参加できます。希望者は当日会場へ。

●区長表彰(手話通訳付き)
時13:00~13:45
障害のあるかたで、自立して生活しているかたや努力しているかたを表彰します。

●障害者福祉施設・団体の紹介と製品販売
時11:30~16:00
手作りの食品や雑貨を販売します(無くなり次第終了)。



- 1 マフィン(150円) 2 クッキー(100円から) 3 シフォンケーキ(230円から) 4 ミートソース(2個500円) 5 赤飯(400円から) 6 パン(200円) 7 クッキー(150円) 8 ミニパウンドケーキ(180円から) 9 ジャム(500円) 10 土鈴(850円) 11 ピンバッジ(1,500円) 12 ブックカバー(550円から) 13 アクリルたわし(各100円から) 14 キャンドル(700円から) 15 キーホルダー(200円) 16 傘マーカー(500円)

当日販売する製品の一部や障害のあるかたが施設で働いている様子などを、区公式YouTubeチャンネル「めぐるTV」でご覧いただけます(コード①)。当日、会場でも上映します。

時12月3日(土)12:00~16:00
場八雲体育館
(八雲1-1-1 区民キャンパス内)

めぐるふれあいフェスティバル de スポーツ

場八雲体育館 ☎5701-2984、☎5701-2985

誰もが気軽に障害者スポーツを体験できる、スポーツイベントです。ぜひ参加ください。詳細は区HP(コード②)をご覧くださいか、お問い合わせください。参加希望者は当日会場へ。

種目	内容 (★は16歳以上対象)
ポッチャ	白い目黒球に自分の球を近づける競技
ペガール	逃げる鬼に接するボールを投げる
射撃	丸が書かれた標的を狙撃つ
エアロバイク	ペダルをこいで運動する(★)
ラウンドフィットネス	筋トレと有酸素運動を交互に行う(★)

持ち物 運動できる服装、屋内シューズ、飲み物、タオルほか

障害者週間パネル展

時12月5日(月)8:30~12月9日(金)15:00
場総合庁舎本館1階西口ロビー
区内の障害者福祉施設利用者が制作した作品などを展示します。